



2026.

10.24.SAT-11.3.TUE

No.317 ANEWAL Gallery

開館時間：13:00-19:00 入場料：無料

主催：京都芸術大学 美術工芸学科 アートプロデュースコース 協力：NPO ANEWAL Gallery, 京都府住宅供給公社

引っ越してきました、 小宮です。

2026.10.24.SAT - 11.3.TUE

開館時間：13:00 - 19:00 入場料：無料



Illustration: 武田舞羽

もしも、 隣にアーティストが引っ越してきたら？

「引っ越してきました、小宮です。」は、京都芸術大学アートプロデュースコースの2年生と小宮太郎による共同企画の展覧会です。

ANEWAL Galleryおよびその周辺の堀川団地を舞台に、アーティスト・小宮太郎が展覧会をひらく行為を「もしも小宮太郎が引っ越してきたら」という観点で捉え直し、新しい場所へ関わっていくことそのものを作品として提示します。

「引っ越し」という出来事は、住む場所だけでなく、時として人と環境の関係性も変化させるものです。見慣れない景色、最初は新鮮だったさまざまな出会い。時間が経つにつれてその感覚はだんだんと変化し、身体になじむとともに、その場所の景色は透明になっていきます。

とあるアーティストが、とある場所で展覧会をする。多くの場合、展示は限られた会期中で、唐突なアクションとして始まります。本展ではそれとは異なるかたちで堀川団地という場との関わり方を考え、引っ越すことを通した「出会い」や「新しい場所と自分を結びつけること」を主軸としました。

堀川団地で過ごす小宮太郎のすがたを追体験することは、私たち自身が知らない場所へ足を踏み入れ、その場と関わっていくきっかけにもなるのではないのでしょうか。場所の記憶やコミュニティに新たなレイヤーを重ねるように、誰もが引っ越してきたつもりで、さまざまな場所を訪れてみてください。

小宮 太郎 | KOMIYA Taro

1985年神奈川県生まれ、滋賀県大津市在住。堀川団地を含め、国内外さまざまな場所に引っ越しをしている。「みること」の能動性、人の視覚からの認知機能にアプローチしながら絵画や写真作品、マスキングテープを使ったトロンプ・ルイユ（騙し絵）のインスタレーションや、高速回転して残像を見せるオブジェ、等身大のハーフミラーの装置など、様々なメディアを用いて作品を制作する。制作した作品は、引っ越し先の1つである堀川団地に置かれている。

今回の引っ越し先

堀川団地は、京都市上京区の堀川通沿いに並び、店舗付きの集合住宅です。戦前「堀川京極」と呼ばれた商店街の跡地に、戦後の復興住宅として1950年代前半に建てられました。1階が商店、2・3階が住まいという鉄筋コンクリート造3階建ての建物で、全国で初めての店舗付き集合住宅とされています。

1階には今も商店が軒を連ねています。団地ができたころから続く床屋さんや雑貨屋さん、今では焼き鳥も味わえる老舗のかしわ屋さんに加え、おいしいケーキ屋さん、ドーナツ屋さん、タルト屋さんとスイーツまで網羅した、魅力あふれる商店街です。太ります。



ANEWAL Gallery

特定非営利活動法人 Specified Nonprofit Corporation

〒602-8243

京都市京都市上京区奈良物町 481

堀川団地出水第3棟1階317号

instagram



Access

京都市営地下鉄
烏丸線「今出川駅」より徒歩10分

京都市バス
9・12・50・67系統
「堀川下長者町駅」より徒歩3分

